令和５（２０２３）年度　公益社団法人全国大学体育連合　事業報告

Ⅰ．概要（常務理事会活動）

コロナウイルス感染症は５月に第５類と指定されたことで、ようやく本連合の諸活動も軌道に乗り始めてきた。具体的な本連合の諸活動の概要を以下にご報告させていただく。

常務理事会および理事会はすべて ZOOM によるオンライン形式により実施された。

3 月 6 日～8 日の 3 日間にわたり、第 14 回大学体育指導者養成研修会が千葉工業大学で開催された。3 月 13 日～14 日の 2 日間にわたり、大学体育スポーツ研究フォーラムがハイブリッド形式で九州にて開催され、優秀発表賞が選出された。3 月 22 日、大学体育連合 70 周年記念式典が東京ガーデンパレスにて盛大に開催された。今回をもって会長職を退く安西祐一郎先生の記念講演が行われたが、会長のご講演は、体育・スポーツ界への警鐘であるとともに、私どもの今後の活動への餞であり、また背中を強く後押しする内容であった。体育・スポーツ界の重鎮が出席する中、長谷山彰新会長の（北海道国立大学機構理事長）の挨拶があった。

8 月 2 日～4 日の 3 日間にわたり、京都府で令和５年度大学体育指導者全国研修会が開催された。2023 年度は、2024 年度研究助成対象の 2 研究課題を決定している。「大学体育スポーツ研究フォーラム」の運営および優秀発表賞の選出、論文誌「大学体育スポーツ学研究」の編集・発行および優秀論文集の選出、論文誌「大学体育スポーツ学研究第 20 巻」の冊子体の販売、機関誌「大学体育」（121 号 122 号）の編集・発行を行うとともに、指導者養成研修会、総会、指導者全国研修会の取材を実施した。

また、本連合パンフレットのリニューアル、ホームページによる情報発信と管理、ホームページの管理・更新、メールニュースの定期的配信、新規会員開拓のための広報活動を積極的に行い、効率的でわかりやすい情報公開を実施した。研修会事業としては、「第 11 回スポーツ健康系学科長協議会」を開催、関連団体の情報収集と情報発信を実施するとともに、表彰制度事業の募集を実施した。

以　上

令和５（２０２３）年度　総務部事業報告

Ⅰ．事業報告

（１）表彰事業

１）大学体育教育賞候補者名簿の作成

（２）会議・運営に関わる事項

１）主な会議

①総会、理事会、常務理事会、支部長会

2 月 9 日（木）　第 1 回常務理事会（web・Zoom）
2 月 18 日（土）　第 1 回理事会,
　　第 1 回役員候補者推薦委員会（web・Zoom）
3 月 22 日（木）　臨時理事会,
　　通常総会
4 月 19 日（水）　第 2 回常務理事会（web・Zoom）
6 月 8 日（木）　第 3 回常務理事会（web・Zoom）
7 月 18 日（火）　第 4 回常務理事会（web・Zoom）
9 月 21 日（木）　第 5 回常務理事会（web・Zoom）
10 月 22 日（日）　支部長会（web・Zoom）
　　第 2 回理事会（web・Zoom）
11 月 16 日（木）　第 6 回常務理事会（web・Zoom）
12 月 14 日（木）　第 7 回常務理事会（web・Zoom）
常務理事会メール審議
5 月 23～29 日

10 月 12～16 日
10 月 23～30 日
②監査：総務部および監事
1 月 17 日（金）：令和４年度収支決算監査
③部会
7月24日（月）　　第1回（web・Zoom）
随時メール会議

（３）事業運営関係記録
1）内閣府への令和４年度事業報告(含む決算報告)の届け出（３月末日），令和６年度事業計画(含む予算)の届け出（12 月末日）
2）事務所および事務の適正な運営
3）会計処理（税務処理を含む）の執行（公認会計士への支援を委託）公認会計士との打ち合わせ：1 月 25 日，10 月 19 日
4）公認会計士との契約
5）顧問弁護士との契約更新
6）各部、各支部との連携
7）会員管理
8）定款および諸規則改正の検討
9）機関誌・報告書のバックナンバー管理（電子データ化）
10）役員の管理（法務局への手続き等）
11）表彰（全国大学体育連合賞、大学体育教育賞）
12）Zoom 社との契約更新と Zoom アカウントの管理
13）通常総会・創立 70 周年記念講演会，祝賀会準備・運営

（４）事務所の業務曜日等
◇ 業務曜日：月～金曜日（午前 10 時～午後 4 時）の 5 日間
◇ 職　　員：下野朋子（月～金）、重藤絵美（月、木、金）
※ 新型コロナウイルス感染症予防対策のため，業務に支障がない範囲で在宅勤務を導入

Ⅱ．構成員

部　長：重城　哲　　（日本大学）
副部長：田畑　亨　　（流通経済大学）
副部長：雪吹　誠　　（目白大学）
委　員：高丸　功　　（学習院大学）
委　員：福士　徳文　（慶應義塾大学）
委　員：山﨑　紀春
委　員：田中　愛理　（東京家政大学）

以　上

令和５（２０２３）年度　研修部事業報告

Ⅱ-1　【公益目的事業】

（２）表彰事業　（事業種類 01）

研修精励賞の申請は下記の３件があり承認された。
①村井友樹（武蔵野美術大学助手）
②篠原康男（城西大学助教）
③片上絵梨子（共立女子大学准教授）

研修精励特別賞の申請は下記の１件があり承認された。
①　中原雄一（福岡県立大学准教授）

２．公２：大学教育及びその他の高等教育における体育・スポーツ、健康・保健教育に関する調査、研究等の資料や情報の収集とその成果を研究会や研修会、講習会、機関誌、情報誌により一般公衆に提供する事業

（２）研修会事業　（事業種類 09）

１）令和５年度大学体育指導者全国研修会の開催：研修部

・期　　日 ： 令和５年９月２日（土）～ ９月４日（月）(2 泊 3 日)
・場　　所 ： 京都先端科学大学京都亀岡キャンパスほか（京都府亀岡市）
・主　　催 ： 公益社団法人 全国大学体育連合
・主　　管 ： 公益社団法人 全国大学体育連合 近畿支部
・後　　援 ： スポーツ庁
・内　　容：

＜基調講演および事例報告＞

◆基調講演

講 師：坂野 晴男（京都障害者スポーツ振興会副会長）
演 題：「教養教育におけるアダプテッド・スポーツの意義」

◆事例報告

テーマ：「大学体育を通したライフスキル育成と向上に関する事例報告」

①報　告

事例１：「大阪工業大学での健康体育授業の実践報告」
講　師：中村 友浩（大阪工業大学）
事例２：「京都先端科学大学での SLS プログラム紹介」
講　師：成相 美紀（京都先端科学大学）

②全体討論

進行役： 梶田 和宏（京都先端科学大学）
指定討論者：西田 順一（近畿大学）

＜実技種目および指導者＞

◆実技体験（1 日目）

種目：卓球バレー
講師：坂野 晴男（京都障害者スポーツ振興会副会長）
会場：京都先端科学大学京都亀岡キャンパス

◆実技研修（2 日目）

A コース
ゴルフ
講 師：岩本 砂織（日本女子プロゴルフ協会）
会 場：亀岡カントリークラブ、京都先端科学大学京都亀岡キャンパス
B コース
会 場：京都先端科学大学京都亀岡キャンパス
ボッチャ
講 師：平木 新助（京都ボッチャ協会会長）
ゲートボール
講 師：梶田 和宏（京都先端科学大学）
クリケット
講 師：吉中 康子（関西クリケット協会代表理事）
フィットネス（グループエクササイズ、ノルディックウォーキング）
講 師：三浦 重則（明治国際医療大学）
アシスタント：寺原 万留々（京都先端科学大学パワーリフティング部コーチ）

◆実技研修（3 日目）

会場：サンガスタジアム by KYOCERA

かめまる体操（全体）

スタジアムツアー

実技体験：

フィットネスゾーンの体験（バイクエリア　THETRIP（VR 映像）とスタジオエリア）

またはドローンサッカーとスポーツクライミングの体験

・一般参加者：35 名（講師・スタッフ等を含ない）

２）第 14 回大学体育指導者養成研修会の開催:研修部

・期　日：令和５年３月６日(月)～8 日（水）

・場　所：千葉工業大学・新習志野キャンパス（〒275-0023 千葉県習志野市芝園２丁目１－１）

・主　催：公益社団法人全国大学体育連合

・後　援：スポーツ庁

・内　容：

＜基調講演＞

演題：教えと学びのデザイン～大学における今後の授業設計のあり方～

講師：長尾　徹（千葉工業大学副学長／創造工学部デザイン科学科教授）

＜特別講演＞

演題：体育外専門分野を活かした学際的なスポーツ授業

講師：三村尚央（千葉工業大学工学部教育センター教授）「スノースポーツにおける英語授業」

講師：大貫俊彦（千葉工業大学工学部教育センター准教授）「マリンスポーツにおける人文授業」

＜研修種目（講師）＞

・野球・ソフトボール：伊藤博一（帝京平成大学教授）

・フライングディスク：村山光義（慶應義塾大学教授）

・バレーボール：田中博史（大東文化大学教授）

・ゴルフ：鈴木タケル（武蔵野美術大学非常勤講師、日本プロゴルフ協会 A 級ティーチングプロ）

＜体験種目（講師）＞

・レクリエーションスポーツ：引原有輝（千葉工業大学教授）

＜参加人数＞

・６９名（講師・スタッフを含む）

３）研修会の実施に要する外部資金調達に関わる活動：研修部

日本スポーツ振興センターくじ助成金を獲得し、指導者養成研修会の運営に活用した。

構成員

部　長：北　徹朗（武蔵野美術大学）

筆頭副部長：難波秀行（日本大学）

副部長：浅井泰詞（高千穂大学）

委　員：服部由季夫（星槎大学）

委　員：橋口剛夫（帝京科学大学）

委　員：村井友樹（武蔵野美術大学）

委　員：高橋憲司（日本医科大学）

委　員：鈴木タケル（公益社団法人日本プロゴルフ協会）

以上

令和５（２０２３）年度　調査部事業報告

Ⅰ．事業報告

（１）研究助成 2023 年度研究助成の審査（一般課題 3 件）合計 583,000 円の助成の決定

①研究代表者： 勝亦陽一

研究題課　：ベースボール型実技における事故・ヒヤリハットとリスク管理

②研究代表者：藤田　勉

研究課題　：AED 探索への主体的で対話的な動機づけを促す身体活動の実践的研究

③研究代表者：白井　祐介

研究課題　：授業実施者の属性の相違が大学体育授業の教育効果に対する認識に及ぼす影響

（２）令和６（2024）年度研究助成についての HP への UP

（３）令和３（2021）年度研究助成者の論文投稿の確認

（４）令和６年（2024 年）度研究助成審査、助成の決定（一般課題 2 件）

①　研究代表者：戸枝美咲

研究課題：運動物体の認知における男女特性の検討

②　研究代表：高瀬　武志

研究課題：体育実技のアクティブラーニング型授業の研究

ー剣道における可視化教材の開発・使用・効果検証に着目してー

（５）2022 年度大学・短期大学保健体育教育実態調査の実施報告書の作成

Ⅱ．今後の事業計画

（１）令和６（2024）年度研究助成審査に基づき、助成

（２）2022 年度大学・短期大学保健体育教育実態調査の実施報告書の HP への掲載

（３）男女共同参画に関する調査の検討

Ⅲ．構成員

部　長：白川　哉子（昭和女子大学）

副部長：竹市　　勝（国士舘大学）

委　員：銭谷　初穂（国際武道大学）

委　員：高橋　　将（大東文化大学）

委　員：戸枝　美咲（日本女子大学）

委　員：長谷川千里（東京女子体育大学）

委　員：吉成　啓子（白百合女子大学）

以　上

令和５（２０２３）年度　研究部事業報告

Ⅰ．事業報告

１）研究集会『大学体育スポーツ研究フォーラム』関連

2023 年 3 月 13-14 日（月・火），第 11 回大学体育スポーツ研究フォーラムを現地（九州産業大学）と Zoom によるハイフレックス形式にて開催。九州支部の春季研修会との合同開催。参加者 100 名（現地 46，オンライン 54）。初日午前において，新規企画「優秀論文賞受賞講演（寺岡英晋氏）」と，大体連 70 周年企画「これまでの大体連と九大連の研究活動をふり返る-学生，大学，教員にとって魅力的な大学体育の再考-」を開催。2 日目午前において，九大連企画「これからの大学体育・スポーツ-体育授業必修化への回帰を目指して-」を開催。両日とも午後の一般発表計 17 演題のうち，ノミネート 4 演題を対象に審査の結果，霜鳥駿太氏（帝京大学）を優秀発表賞に選出。

２）論文誌『大学体育スポーツ学研究』関連

a.　第 20 巻（令和 5 年 3 月発行）の発行，冊子体印刷販売，優秀論文賞の選出

・論文 10 編（原著 5 編，研究ノート 5 編），フォーラム報告，計 121 ページ。投稿論文審査内規および投稿時チェックリスト一部改訂を巻末と HP へ掲載。J-STSGE 公開済み。

・一昨年に整備した論文誌印刷冊子体の希望者購入システムにより，6 月より販売開始。第 19 巻から誌面デザインを手がけた城島印刷に，印刷，受注，発送を業務委託。送料 200 円込み 1,320 円にて販売。

・第 20 巻掲載 10 編のうち，過去の本賞筆頭受賞者による筆頭論文 1 編，および本賞審査辞退者による筆

頭論文１編の計２編を除く８編（原著３編，研究ノート５編）の論文を選考対象に一次審査および二次審査を経て，諏訪部和也氏（流通経済大学）と藤田恵理（東京女子大学）による２編を優秀論文賞に選出。その選考経過および講評を第 21 巻の巻末に掲載予定。次回フォーラム（令和６年２月 28 日オンライン）冒頭で，両名による受賞講演を予定。

b.　第 21 巻（令和６年３月発行予定）の編集

年内 21 編の投稿論文を受付。大体連 HP にて，８編を早期公開中。

３）研究部会の開催

・論文誌編集委員会（委員１５名，うち監事グループ４名：木内，西田，難波，園部）

メールと Slack およびオンライン会議にて随時開催。議題：査読者推薦，査読依頼順決定，論文採否など

・フォーラム運営委員会（木内，田原，中山，藤野，梶田）

メールとオンライン会議，電話にて随時開催。議題：第 12 回フォーラムの中四国支部との合同開催に向けて

Ⅱ．構成員

部　長：木内敦詞（筑波大学）（論文誌編集幹事，フォーラム運営委員会幹事）
副部長：西田順一（近畿大学）（論文誌担当=論文誌編集委員長）
副部長：田原亮二（西南学院大学）（フォーラム担当=フォーラム運営委員長）
委　員：難波秀行（日本大学）（論文誌編集副委員長）
委　員：園部　豊（帝京平成大学）（論文誌編集副委員長）
委　員：中山正剛（スポーツ庁）（フォーラム運営副委員長）
委　員：飯田路佳（十文字学園女子大学）
委　員：梶田和宏（京都先端科学大学）
委　員：北　徹朗（武蔵野美術大学）
委　員：小林雄志（東京大学）
委　員：佐藤　和（千葉工業大学）
委　員：高田大輔（新潟医療福祉大学）
委　員：中田征克（防衛大学校）
委　員：西垣景太（東海大学）
委　員：平工志穂（東京女子大学）
委　員：藤野和樹（千葉商科大学）
委　員：山本浩二（関西福祉大学）

以　上

令和５（２０２３）年度　編集・出版部事業報告

Ⅰ．事業報告

○定例部会　６回　（機関誌編集 121・122 号に関わる会議等）

○機関誌『大学体育』（121 号６月、122 号 12 月）編集・発行

取材・出張　（会議・編集に関わる記録作成など）

①指導者養成研修会：2023 年３月６日（月）～8 日（水）
場所：千葉工業大学　新習志野キャンパス

②総会　：2023 年３月 22 日（水）　ホテル東京ガーデンパレス

③指導者全国研修会：2023 年９月２日（土）～ ４日（月）
場所：京都先端科学大学京都　亀岡キャンパス

＊編集、改善に関わる通信連絡及び業務委託

Ⅱ．構成員

部　長　羽田　雄一　（学習院大学）
副部長　森　　健一　（武蔵大学）
委　員　園部　豊　　（帝京平成大学）
委　員　高橋　和将　（茨城キリスト教大学）
委　員　武田丈太郎　（北海道教育大学）
委　員　中島　早苗　（共立女子短期大学）

委　員　夏原　隆之　（東京成徳大学）　　委　員　山田　盛朗　（東京都市大学）

以　上

令和５（２０２３）年度　広報部事業報告

Ⅰ．事業報告

１．パンフレットのリニューアル

２．ホームページによる情報発信と管理・更新

月別アクセス数

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総数	8,579	8,588	9,603	6,614	7,698	7,480	7,267	1,179	7,225	9,496	9,696	8,499
前年	8,645	8,092	9,715	5,887	6,731	9,555	8,760	9,146	7,364	7,881	8,605	7,987

※2023 年 7 月 29 日～8 月 27 日の期間はサーバー破損に伴い HP 閲覧不可のため統計取れず

３．メールニュースの定期配信

配信 53 件、登録者数 785 人（12 月 31 日現在）

４．新規会員開拓のための広報活動

５．スポーツビジネス産業展出展依頼なし

６．広報会議　（対面、zoom、メール会議）

７．ホームページ閲覧不可事態への対応（8 月）

Ⅱ．構成員

部　長：平工　志穂（東京女子大学）　　委　員：髙橋　祐美子（東京大学）

副部長：勝亦　陽一（東京農業大学）　　委　員：藤田　恵理（東京女子大学）

委　員：井村　祥子（東京都立大学）　　委　員：星野　映　（早稲田大学）

以　上

令和５（２０２３）年度　渉外部事業報告

Ⅰ．事業報告

（１）研修会事業

１）第 11 回スポーツ健康系学科長協議会

期日：令和 5 年 7 月 15 日（土）

会場：日本大学理工学部駿河台校舎 1 号館 131 教室（講演のみオンライン配信）

後援：スポーツ庁

内容：体育・スポーツ・健康系学科や課程が共通して抱えている課題を協議し、大学体育の発展に資することを目的とし、今回は、講演テーマは「大学教育におけるダイバーシティについて考える」、協議テーマは「大学教育におけるダイバーシティについて考える」及び「スポーツ・健康系学科の現状と課題」とした。

参加人数:21 名

（２）調査、資料収集事業

１）関連団体の情報収集と情報発信

①健康日本２１推進全国連絡協議会からの情報収集と情報発信

②スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアムからの情報収集とメールニュースによる情報発信

（３）表彰制度事業

１）FD 推進校表彰制度、大学体育優秀教員賞の募集

本年度の募集はFD 推進校表彰制度、大学体育優秀教員賞についてはともに０件であった。

（４）会議・運営に関わる事項

２月 13 日	部会　オンライン
３月 16 日	部会　オンライン
４月６日	部会　オンライン
随時	メール会議
２月～４月	随時作業　スポーツ健康系学科設置校確認・調査
５月９日	部会　オンライン
７月 15 日	部会　日本大学理工学部

Ⅱ．構成員

部長	雪吹　誠	（目白大学）	事業総括
副部長	白土男女幸		健康日本 21 推進全国連絡協議会担当 ・FD 推進校表彰制度担当
副部長	中丸信吾	（日本女子体育大学）	スポーツ健康系学科長協議会担当
委員	寺田佳代	（国際基督教大学）	海外関係団体連携担当
委員	中田賢一	（兵庫大学）	スポーツ健康系学科長協議会担当
委員	安住文子	（日本大学）	渉外部事業全般・会計担当
委員	近藤克之	（日本大学）	健康日本 21 推進全国連絡協議会担当
委員	廣瀬立朗	（桐蔭横浜大学）	海外関係団体連携担当
委員	高橋和将	（茨城キリスト教大学）	FD 推進校表彰制度・大学体育優秀教員賞担当
委員	重城　哲	（日本大学）	スポーツ健康系学科長協議会担当
委員	柴田景子	（目白大学）	スポーツ健康系学科長協議会担当

以　上

令和５（２０２３）年度　将来構想委員会事業報告

Ⅰ．事業報告

（１）委員会（70 周年記念事業実行委員会を兼ねる）の開催

第１回　令和５年６月 14 日（木）　16:30－18:00　Zoom 会議

第２回　令和５年７月 19 日（木）　17：00-19：00　Zoom 会議

第３回　令和５年８月８日（火）　メール審議

第４回　令和５年 10 月２日（月）　18：00-19：00　Zoom 会議

第５回　令和５年１２月７日（木）　17：30-19：00

（２）70 周年記念事業について

１）70 周年記念事業実行委員会の開催

第１回　令和５年１月 26 日(木)　16:00-17:00　Zoom 会議

第２回　令和５年３月９日（木）　17:00-19:00　Zoom 会議

２）記念講演会・祝賀会の開催 令和５年３月 22 日（水）

・記念講演会出席者　約 90 名

・祝賀会出席者　84 名（欠席者６名）

３）70 周年記念品の配布

・防災ポーチ・クリアファイル

大学体育指導者養成研修会　令和５年３月 6-8 日　　参加者に配布

大学体育スポーツ研究フォーラム　令和５年３月 13-14 日　参加者に配布

通常総会　令和５年３月 22 日　　受付に置き、任意に配布

・メモパッド付電波時計

祝賀会出席者に配布。祝賀会欠席者（当日欠席者・役員・前理事・新理事）に送付

（３）大体連の将来課題について

１）70 周年記念講演記録のホームページ掲載

２）オンライン意見交換会「大学体育の将来を語る」の開催

令和５年 11 月９日（木）18：00-22：00　Zoom Meeting による　参加者　40 名

Ⅱ．構成員

委員長　村山　光義　（慶應義塾大学）

委員　石渡　貴之　（立教大学）

委員　東原　綾子　（慶應義塾大学）

委員　寺岡　英晋　（日本体育大学）

委員　髙瀬　武志　（桐蔭横浜大学）

委員　重城　哲　（日本大学）

委員　小林　勝法　（文教大学）（70 周年記念事業実行委員会・70 周年記念誌編集）

委員　中田　賢一　（70 周年記念事業実行委員会・70 周年記念誌編集）

以　上

令和５（２０２３）年度　北海道支部事業報告

Ⅰ　研修会事業

特になし

Ⅱ　主な会議

（１）北海道支部総会

１．日　程：2023 年５月 10 日（水）

２．場　所：Web会議

３．議　題：令和４年度事業報告・決算報告

令和５年度事業計画・収支予算案

令和５年度支部研修会について

（２）第１回運営委員会

１．日　時：2023 年６月 26 日（月）

２．場　所：札幌国際大学（学長室）

３．議　題：令和５年度支部研修会（夏季）について

４．参加者：蔵満・新井・小林・林・横山・安田

※ 全国高等学校総合体育大会（北海道インターハイ）の運営補助等のため夏季研修中止

（３）第２回運営委員会

１．日　時：2023 年９月 25 日（月）

２．場　所：札幌国際大学（学長室）

３．議　題：令和５年度支部研修会（冬季）について

４．参加者：蔵満・新井・小林・林・横山・安田

（４）第３回運営委員会

１．日　時：2023 年 10 月 23 日（月）

２．場　所：札幌国際大学（学長室）

３．議　題：令和５年度支部研修会（冬季）について

（５）第４回運営委員会

１．日　時：2023 年 12 月 18 日（月）

２．場　所：札幌国際大学（学長室）

３．議　題：令和５年度支部研修会（冬季）について

Ⅲ　その他の事業

特になし

以　上

令和５（２０２３）年度　東北支部事業報告

Ⅰ．支部総会

日時：令和5年12月25日（月）

会場：岩手大学

議　題

１．令和5年度事業報告

２．令和5年度決算報告

３．令和6年度事業計画

４．令和6年度予算案

５．その他

Ⅱ．研修会事業

1）冬期研修会

東北支部冬期研修会を下記の通り予定したが、実施予定最少人数（５名）に達しなかったため
やむなく中止とした。

1. 研修会名　「SAJ ナショナルデモに学ぶアルペンスキー」指導者研修会
2. 主催　公益社団法人　全国大学体育連合東北支部（岩手大学）
3. 会期　令和５年３月６日（月）～3 月８日（水）
4. 会場　安比高原スキー場
5. 宿泊先　ホテル安比グランド
6. 参加者　なし
7. 講師　海野義範（元 SAJ ナショナルデモンストレーター）
8. 内容　1）講義　基礎・基本を大事にするアルペンスキー指導法、
最新のアルペンスキーの用具及び技術に関して
2）情報交換会：各大学におけるスキー実習の取り組みに関して
3）実技研修：安比高原スキー場でのアルペンスキー指導実習

2）特別講演会（東北体育・スポーツ学会と共催）

東北体育・スポーツ学会と共催で下記の日程で特別講演会を開催した。

1. 研修会名　東北体育・スポーツ学会特別講演
2. 主催　東北体育・スポーツ学会、公益社団法人全国大学体育連合東北支部
3. 会期　令和５年 12 月９日（土）
4. 会場　宮城教育大学（仙台市）
5. 参加者　42 名
6. 講師　中山　祥弁護士　（UNIVAS 一般社団法人 大学スポーツ協会）
7. 内容　「大学スポーツのガバナンス（危機管理）」

Ⅲ．その他

特になし

以　上

令和５（２０２３）年度　関東支部事業報告

Ⅰ　研修会等事業

（１）第１回春夏実技研修会

１．日程　2023 年 8 月 28 日

２．場所　産業能率大学湘南キャンパス

３．内容　フライングディスク

４．講師　大島寛（近畿大学）

（２）第２回春夏実技研修会

１．日程　2023 年 9 月 9 日

２．場所　大東文化大学

３．内容　フットボール（フットサルを含む）

４．講師　佐藤亮（大阪成蹊大学フットサル部監督）

（３）第３回秋冬実技研修会

１．日程　2023 年 12 月 9 日

２．場所　国士舘大学世田谷キャンパス

３．内容　バドミントン

４．講師　谷藤千香（千葉大学）

Ⅱ　会議等

（１）支部総会

１．日程　実施せず

（２）第１回運営委員会

１．日時　2023 年 3 月 28 日（火）

２．場所　zoom 会議

３．議題　支部事業計画について

（３）第２回運営委員会

１．日時　2023 年 4 月 26 日（火）

２．場所　zoom 会議

３．議題　春夏実技研修会、主催シンポジュームの企画運営について

（４）第３回運営委員会

１．日時　2023 年 5 月 30 日（火）

２．場所　zoom 会議

３．議題　春夏実技研修会、主催シンポジュームの企画運営について

（５）第４回運営委員会

１．日時　2023 年 6 月 27 日（火）

２．場所　zoom 会議

３．議題　春夏実技研修会、主催シンポジュームの企画運営について

（６）第５回運営委員会

１．日時　2023 年 7 月 25 日（火）

２．場所　zoom 会議

３．議題　秋冬実技研修会、主催、共催シンポジュームの企画運営について

（７）第６回運営委員会

１．日時　2023 年 9 月 26 日（火）

２．場所　zoom 会議
３．議題　秋冬実技研修会、主催、共催シンポジュームの企画運営について
（８）第７回運営委員会
１．日時　2023 年 10 月 31 日（火）
２．場所　zoom 会議
３．議題　秋冬実技研修会、主催、共催シンポジュームの企画運営について
（９）第８回運営委員会
１．日時　2023 年 11 月 29 日（火）
２．場所　zoom 会議
３．議題　秋冬実技研修会、主催、共催シンポジュームの企画運営について

Ⅲ　その他事業
（１）関東支部主催シンポジューム
１．日程　2023 年　11 月 11 日（土）
２．場所　国士舘大学世田谷キャンパス及び zoom 会議のハイブリッド方式
３．内容　大学の地域貢献を考える
～地域におけるプロチームとの連携から中学校部活動の地域移行事例まで～
４．講師
基調講演講師　等々力賢治（松本大学）
横浜国立大学の事例　伊藤信之（横浜国立大学）
産業能率大学の事例　江口潤（産業能率大学）
流通経済大学の事例（実務担当者を予定）
行政の立場から　宇都宮聡（世田谷区立教育総合センター長）
（２）関東支部及び慶応大学体育研究所共催シンポジューム
１．日程　2023 年　12 月 2 日（土）
２．場所　慶応義塾大学日吉キャンパススポーツ棟及び zoom 会議のハイブリッド方式
３．内容　「ルーブリック活用のためのワークショップ&でディスカッション」
４．講師
佐藤豊（桐蔭横浜大学）、永田直也（慶応義塾大学）、金田晃一（千葉工業大学）
久保田真理（慶応義塾大学）

以　上

令和５（２０２３）年度　東海支部事業報告

Ⅰ　研修会事業
なし

Ⅱ　主な会議
（１）第1回支部運営委員会
日時：令和5年3月16日15時～16時30分
場所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパスおよびリモート
議題：
１．2023 年度冬季研修会について
２．　2024 年度全国研修会について
（２）第２回支部運営委員会
日時：令和 5 年 6 月 21 日　19：00-20：00
場所：リモート（zoom）

議題：

１．2023 年度冬季研修会について

２．2024 年度全国研修会について

（３）第３回支部運営委員会

日時：令和 5 年 11 月 28 日　19：00-20：00

場所：リモート（zoom）

議題：

１．2023 年度冬季研修会の中止について

２．2024 年度全国研修会について

Ⅲ その他の事業

なし

以　上

令和５（２０２３）年度　北陸支部事業報告

Ⅰ．研修会事業等

（１）第１回北陸支部研修会

１．日　程：令和 5（2023）年 9 月 30 日（土）13:00~16:00

２．方　法：オンライン形式による講義と実技

３．内　容：「体育・スポーツへのフェルデンクライス・メソッドの応用」

講　師：布村忠弘先生（富山大学名誉教授）

（２）公開シンポジウム（北陸スポーツ・体育学会との共同企画）

１．日　程：令和５（2023）年 12 月 10 日（日）

２．場　所：しいのき迎賓館（対面）

３．内　容：「アフターコロナで見直そう　こどもの“からだ”と“こころ”の健康」

講師：小川耕平先生（富山福祉短期大学）

「子どもの体力の現状と今後の対策について」

講師：津田龍佑先生（金沢医科大学）

「コロナ禍で喪失した身体活動を取り戻す」

講師：村山孝之先生（金沢大学）

「幼少期の身体や動きが“こころ”をつくる？！」

Ⅱ．主な会議

（１）支部総会

１．日　程：令和５（2023）年 12 月 27 日（水）～令和 6（2024）年 1 月 8 日（月）

２．方　法：メール審議

３．議　題

・令和 5（2023）年度 事業報告

・令和 5（2023）年度 決算報告

・令和 5（2023）年度　大学体育教育賞の支部推薦

・令和 6（2024）年度 事業計画案

・令和 6（2024）年度　収支予算案

・令和 6（2024）年度　北陸支部冬季研修会

（２）第１回運営委員会

日　程：令和 5（2023）年 5 月 29 日（月）18:00～

方　法：オンライン形式

内　容：①令和５，６（2023，2024）年度　運営委員会役員について

②令和５（2023）年度　事業計画について（確認）
③令和５（2023）年度　北陸支部研修会について
④令和６（2024）年度　予算および支部研修会について

（３）第２回運営委員会
日　程：令和５（2023）年８月８日（火）18:00～
方　法：オンライン形式
内　容：①令和５（2023）年度　北陸支部研修会（9 月開催）の準備について
②令和６（2024）年度　事業計画書（案）
③令和６（2024）年度　収支予算書（案）
④令和８（2026）年度　全国研修会（北陸支部主幹）について

（４）第３回運営委員会
日　程：令和５（2023）年 12 月１８日（月）19:00～
方　法：オンライン形式
内　容：①令和 5（2023）年度　事業報告、決算報告
②令和 5（2023）年度　大学体育教育賞の推薦
③令和 6（2024）年度　事業計画書、収支予算
④令和 6（2024）年度　支部研修会
⑤総会の準備

以　上

令和５（２０２３）年度　近畿支部事業報告

Ⅰ　会議等

(1) 支部総会
1. 日程　2023 年 3 月 31 日（金）
2. 場所　オンライン
3. 議題　1）2023 年度運営委員について
2）2023 年度全国研修会について

(2) 第 1 回運営委員会
1. 日時　2023 年 7 月 22 日(土)
2. 場所　京都先端科学大学太秦キャンパスハイブリッド
3. 議題　1)2024 年度事業計画、予算案について
2)2023 年度全国研修会について

Ⅱ　その他事業

(1)全国指導者研修会
1. 日程　2023 年 9 月 2 日から 4 日
2. 場所　京都先端科学大学、京都サンガスタジアム他
3. 内容　9 月 2 日：基調講演、卓球バレーボール、情報交換会
9 月 3 日：A コース：ゴルフ
：B コース：ボッチャ、イージーゲートボール、クリケット、他
9 月 4 日：京都サンガスタジアム体験

以　上

令和５（２０２３）年度　中四国支部事業報告

Ⅰ．研修会等事業

（１）第１回研修会
期日：令和 5 年 9 月 16 日（土）

場所：大内ふれあい公園
内容：「川で楽しく安全にカヤックで遊ぼう！―初心者への指導法と安全管理―」
講師：西村次郎氏（岡山理科大学）

Ⅱ．支部総会等会議

（1）運営会議

・第1回中四国支部運営会議
期日：令和5年6月6日（火）
場所：岡山理科大学
議題：令和6年度事業計画，令和6年度予算案について

・第2回中四国支部運営会議
期日：令和5年7月26日(金)
場所：岡山県立大学
議題：体育・スポーツ研究フォーラムについて

以　上

令和５（２０２３）年度　九州支部事業報告

I．研修会事業

（1）春期研修会：大学体育スポーツ研究フォーラムとの合同開催
1）日時：令和5年3月13日・14日
2）場所：九州産業大学
3）内容：大学体育スポーツに関する研究・事例発表、特別講演、シンポジウム　等

（1）夏期研修会：九州体育・スポーツ学会との合同開催
1）日時：令和5年9月9日
2）場所：ホルトホール大分
3）内容：部活動地域移行時代の大学スポーツ～カギを握るハイブリッド型組織～
4）講師：講師・花内誠氏（九州産業大学）、指定討論・中山正剛氏（スポーツ庁）

II　主な会議

1．第1回運営委員会
1）日時：令和5年3月13日
2）場所：九州産業大学
3）議題：支部総会議事次第について

2．支部総会
1）日時：令和5年3月14日
2）場所：九州産業大学
3）議題：決算報告、予算案、事業計画、次期研修会（春期、夏期）について

3．第2回運営委員会
1）日時：令和5年5月21日
2）場所：オンライン会議
3）議題：次期研修会（春期、夏期）について

4．第3回運営委員会
1）日時：令和5年9月10日
2）場所：ホルトホール大分
3）議題：令和5年度夏期研修会実施報告、令和6年度春期研修について、次年度予算案について、会計中間報

告など

III　その他の事業

九州地区大学体育連合機関誌「体育・スポーツ教育研究」第24巻第1号（令和5年12月発刊）発刊補助

以上

令和5年度会員異動一覧　令和5年1月1日～令和5年12月31日

1．新会員

1）大学会員

①福山大学（私立・中四国支部）

2）個人会員

①川瀬　龍彦（カワセ　タツヒコ）（個人・関東支部）
②金子　伊樹（カネコ　ヨシキ）（個人・関東支部）
③阪田　俊輔（サカタ　シュンスケ）（個人・関東支部）
④小笠原　正志（オガサワラ　マサシ）（個人・関東支部）
⑤鈴木　タケル（個人・関東支部）
⑥長野　真弓（個人・九州支部）
⑦木村　華織（キムラ　カオリ）（個人・東海支部）
⑧小林　雄志（コバヤシ　ユウジ）（個人・九州支部）
⑨山本　浩二（ヤマモト　コウジ）（個人・九州支部）
⑩朴　　京眞（パク　ギョンジン）（個人・関東支部）
⑪野口　亜弥（ノグチ　アヤ）（個人・関東支部）

3）賛助会員

①株式会社　部活メディア

2．会員種別の変更

なし

3．退会

1)大学会員

①中国短期大学（短大・中四国支部）
②岡崎女子短期大学（短大・東海支部）
③西日本短期大学（短大・九州支部）

2）個人会員

①小川　佳代子（個人・関東支部）
②小林　勝法（個人・関東支部）
③妹尾　江里子（個人・関東支部）
④清水　悠（個人・中四国支部）
⑤稗田　睦子（個人・東海支部）
⑥稲垣　和希（個人・関東支部）

令和４年度をもって退会する会員

①常行　泰子（個人・中四国支部）

3）賛助会員

①静岡県東京事務所
②株式会社　西村書店
③ダホンテクノロジー株式会社

④株式会社　体育施設出版
⑤洋也株式会社

４．会員資格の喪失
①小西 康三（個人・近畿支部）
②若月　徹（個人・東海支部）

会員数（令和５年１２月３１日現在）

		前年12月31日
国公立大学	54	54
私立大学	197	196
短 期 大 学	19	22
個　　人	104	102
計	374	374

賛助会員	17	21